

《令和7年度 公民館いながわチャレンジ講座》

ふるさといながわ 田んぼの生きものの

豊かな田んぼが広がる猪名川町。田んぼは小さな生きものたちの宝庫です。
田んぼにすむカエルや昆虫の不思議な世界をのぞいてみましょう！
田んぼにはなぜいろんな生きものがいるの？観察のコツは？
虫とカエルの専門家が、楽しくわかりやすく紹介してくれます。



講師



おくやま せいいち

奥山 清市さん



しみず かおる

清水 薫さん

令和7年8月31日（日）午後2：00～3：30

会場 猪名川町中央公民館 視聴覚ホール

対象 子ども～大人まで（自然が好きな人・生きものが好きな人）

申込はこちら
(8月1日～)



定員 30人(先着順)

受付 8月1日(金)から中央公民館窓口、電話(072-766-8432)



または電子申請。

※手話通訳および要約筆記が必要な方は8月8日(金)までに中央公民館(FAX766-8345)までお申し込みください。

【奥山清市さんプロフィール】

1970年、山形県生まれ。猪名川町在住。

1995年より伊丹市昆虫館に勤務し、2012年4月から2022年2月まで館長を務めました。2022年4月より、市立伊丹ミュージアム館長。日本自然科学写真協会会員。著書に『日本の昆虫1400①②』『かんたん識別！身近なチョウ』（文一総合出版）、『くらべてわかる昆虫』（山と溪谷社）、『博物館のプロのすご技で自然を調べよう』（少年写真新聞社）などがあります。

【清水薫さん・プロフィール】

1969年、兵庫県生まれ。猪名川町在住。

関西大学第一高等学校・第一中学校（大阪府吹田市）に教員として勤務。幼少期より生き物が大好きで、勤務する学校では、生物部顧問として生き物に関わっています。2004年より神戸市立森林植物園にてモリアオガエルの調査研究を始め、2006年より同園にてモリアオガエル観察会の講師を務めています。現在は森林植物園で年2回、3月と6月にカエルの観察会「カエルの学校」の講師を務めています。2011年、カスミサンショウウオ(現セトウチサンショウウオ)の色彩変異個体を発見し、一部のメディアで紹介されました。

【問い合わせ】猪名川町中央公民館（☎766-8432）